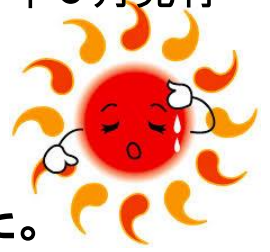
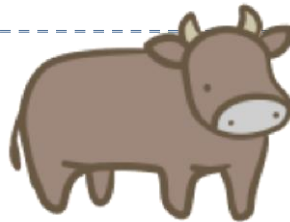


牛の暑熱対策



京都府各地で5月の最高気温記録が更新されました。
気象庁の1ヶ月予報でも今後の気温は平年以上となっています。
近年の夏の暑さは昔と同じではありません！！
快適な牛舎環境を整え、夏を乗り切りましょう。

- ❑ 牛舎の窓や戸を開放し、周辺の草刈りなどで風通しをよくしましょう。
- ❑ 扇風機は掃除していますか？ たまったクモの巣とホコリをとるだけで驚くほど風力が回復することもある。
- ❑ 屋根を白く塗ると、牛舎内の気温が下がる効果があります。
- ❑ 常に新鮮で冷たい水がたっぷり飲めるようにしましょう。
- ❑ よだれや汗でミネラルが失われます。塩や重曹を与えましょう。
- ❑ 給餌は涼しい時間帯に、また給与回数を増やして採食量低下に対処しましょう。



●熱射病かなと思ったら・・・

気温の高い日に口を開けて速い呼吸をし、大量のよだれを流す牛がいたら、熱射病かもしれません。すぐに獣医師に連絡し、下記の応急処置を行ってください。

- ① 頭部以外の全身に20～30分以上水をかける
- ② 十分に水を飲ませる
- ③ 扇風機で風を当てる



京都府南丹家畜保健衛生所

TEL 0771-42-3308 FAX 0771-42-5117